

道を拓きつないできた先人への感謝と、

今につないでくれている現社員への感謝と親しみをこめて

今年2020年、お陰様で当社は創業101周年を迎えました。

かつての日常が変容してしまったコロナ禍ステイホームの中、自宅ベランダでバジルを育てました。土をつくり種を蒔き、太陽の光のもと水をやると芽が出ました。土の中では根が張り出しています。そして瑞々しい葉を茂らし、収穫の時を迎えました。茎はだんだんと太くなり、やがて花を咲かせ種がなりました。その種は土に落ち、また根を張り芽がでました。根っことは人の命、会社存続の営みの根本だと改めて思いました。

会社101年の根っことは創業からバトンを繋ぎ続けた経営者、社員、家族、関係する人たちにより大地に張り巡らされて、IKUTAという大きな幹を支え続けてくれています。

1919年の創業以来、フルオーダーの機械づくりをしてまいりました。作ってきたモノは全て、人目につかずとも、素材産業の発展を支えてきました。納めた機械の良し悪しが性能で判断されるのはもちろんのこと、私達がつくる機械はお引合い～受注～設計製作～納入、その後のメンテナンスまで長い期間にわたり、IKUTA社員・お客様・協力先様との深い信頼関係をも築き上げてきました。お客様も協力先様もIKUTA社員の真摯な姿と人間力を長年にわたって見ていただきました。

そこには偶然も奇跡も経営者の運の良し悪しありません。ただ真実としてあるのは、100年に渡り顧客の期待に応え、現場を支えてきた社員のたゆみの無い努力だけです。

創業者の捨吉、2代目宗宏は「社員は家族、モノづくりは人づくり」の信念の下、大家族のような思いをもって事業に取り組んできたことが、事業永続の最も大切な根っこになっていると信じます。このようにして、大地に大きく根を張った大木から生え出た社員達の間人力をさらに育ませ、次の世代へ引き継いでいくことが、私の最大の使命です。

その実現のためにも国内外IKUTAグループ全社員と共に「育とう・育てよう・育ちあおう」の風土を築き上げていきます。

さて、このたび新型コロナウイルス感染拡大防止のため、社員、ご家族の健康を考慮し、10月18日に皆さんとの分かち合いを楽しみにしておりました感謝の集いを中止することにいたしました。記念品委員会にて選定、製作しました記念の品を感謝の気持ちとしてお贈りいたします。

生田産機工業株式会社

代表取締役

生田泰宏

